

農政を担う新農業委員27名が決まりました

農業委員会の任期満了に伴い、新しい昭和村農業委員27人が決定しました。4月1日に第1回農業委員会が開催され、会長に角田昌義さん、副会長に関上毅さんが選ばれました。

▼任期：平成34年3月31日まで

※各委員の担当地区は、顔写真下部に表記しています。(敬称略)



会長 角田 昌義
(赤谷)



副会長 関上 毅
(下宿)



藤井 和信
(永井下)



堤 裕史
(入原上)



竹内 昭彦
(藤井)



倉澤 晃
(根岸)



澤浦 太一
(鎌沢)



堤 栄一
(森下中)



飯塚 利夫
(入沢)



阿部 雅通
(椽久保南部)



林 孝志
(吹張)



小野 英樹
(宿)



竹吉 弘行
(中内出)



石井 秀樹
(南内出)



萩原 孝治
(田岸)



林 英一郎
(滝久保)



林 昭彦
(生越)



阿部 順一
(中野上)



竹吉 美智男
(長者久保)



吉野 憲司
(赤谷)



七五三木 清
(赤城原第二)



佐々木 淳
(松ノ木平)



稲垣 貴謙
(森下上)



古澤 尚美
(松ノ木平第二)



眞下 梅子
(森下中)



高橋 由美子
(宿)



小菅 都志子
(池原)

糸井中宿の不動尊信仰

昭和村ボランティアガイドの会

事務局長 島田 民夫

村内不動尊信仰を見ると、南地区に二カ所、東地区に二カ所の四カ所と思われる。

糸井中宿の不動尊信仰は、現在、地域全体で「講」として行われており、地域ぐるみでの活動が薄れつつある今日貴重なことである。

不動明王は、火生三昧（身から火焰を出し悪魔を消滅する）に入って一切の罪障（罪や過ち）を打ち破り、動揺しないところから不動といわれる。また、大日如来の変身で、五大明王・八大明王の主尊とされ、右手に宝剣、左手に罽索（けいさく）を持ち忿怒（いかり）の形相で磐石座や瑟瑟座に座るものと岩座に立つものがある。この明王は、治病・安産・災害の除去・怨敵降伏・財福を得るなど、広く種々の願いを叶えてくれるのである。

加藤わかさんに伺ったところ、父親である故加藤栄さんの昭和五十六年二月の記録書類を見せて頂いた。それによると、不動尊は約七百年前の

鎌倉時代、成田山の分身と推定されるとのことである。中宿では、大正五年頃「はやりかぜ」が流行し、村人が大勢亡くなったと言った。その時、不動尊の御神体を御輿（みこし）のように担いで、地域を廻り疫病退散を祈願した。



中宿不動尊の写真

その頃から、昭和の初めは旧暦の一月二十八日の夜「お日待」と言って御神体を茶の間の座敷に安置して、小豆と砂糖を入れた「おかゆ」をつくり、その年の豊作や地域の皆が健康で過ごせるよう護摩を焚き祈ったと言う。

昭和九年からは須藤篤三、見城久平、小方昇衛各氏の発意により、新暦の二月二十八日に改められ、加藤栄宅上のお堂で行われている。

しかし、近年は社会の状況が大きく変わり、祭日は二月二十八日の直近の日曜日に行われ、地域の人々が多く参加出来るよう配慮されている。

日本石仏事典（庚申懇話会）参照



地域包括支援センターだより

実践！介護予防みんなで楽しくらくらく筋トレ体操♪

今月は『鎌沢さくらサロン』を紹介します。

■場所 鎌沢区民館

■日時 毎週月曜日 午後1:30～

☆ここが私たちの魅力☆

- 地域活性化センターから生まれたサロンのひとつです。サロンの支え手となる方々の「近場にあった方が歩いて来る人たちも楽」「地元でやったらもっと来られる人がいる」という思いから生まれたサロンです。そして、始めたのがちょうど桜の時期だったということで、さくらサロンとなりました。
- 筋トレ体操と健口体操の他に、脳トレも兼ねて、ボール回しをやっています。「春が来た」や「あんたがたどこさ」の歌に合わせて、楽しく行っています。頭を使うだけでなく、歌うことで声もよく出るようになるという効果もあります。
- お茶とおいしい手作りおやつの中には、健康に関する話題が多く、ためになると好評です。

みんなの声

- ・筋トレを一週間休むと足の筋力が違う・効果がわかる
- ・ボール回しは楽しいけど難しい・ボールは手作り・おしゃべりが楽しい・みんなに会えると嬉しい・年をとってもかまってもらえるなど



「和気あいあいとした集まり♪」と笑顔の皆さん



地域包括支援センターはサロンを応援しています！